



図書館だより

H27. 5. 11 宇・海道小学校



としょ か だ はし やす じかん
 図書の貸し出しが始まり、休み時間になるたびに本を借りに来る人がおとずれ、図書室もだんだんにぎやかになってきました。1年生も、重い本をだいじょうにかかえながら、きまりをよく守って借りています。

こんねんと ねんせい いじょう ひと か ほん じぶん ほん
 今年度から、4年生以上の人は、借りた本を自分で本だにもどすことになりました。

としょしつ ほん み どのくしょ ひ くいす こだ
 図書室の本は、見つけやすいように、ラベルに番号やかたかなが書いてあり、順にならべておいてあります。返す時はそれを見て、順序よくならぶようにもどしてくださいね。

40	4るいのところに「アイウエオ」じゅんにおきます。
ア	

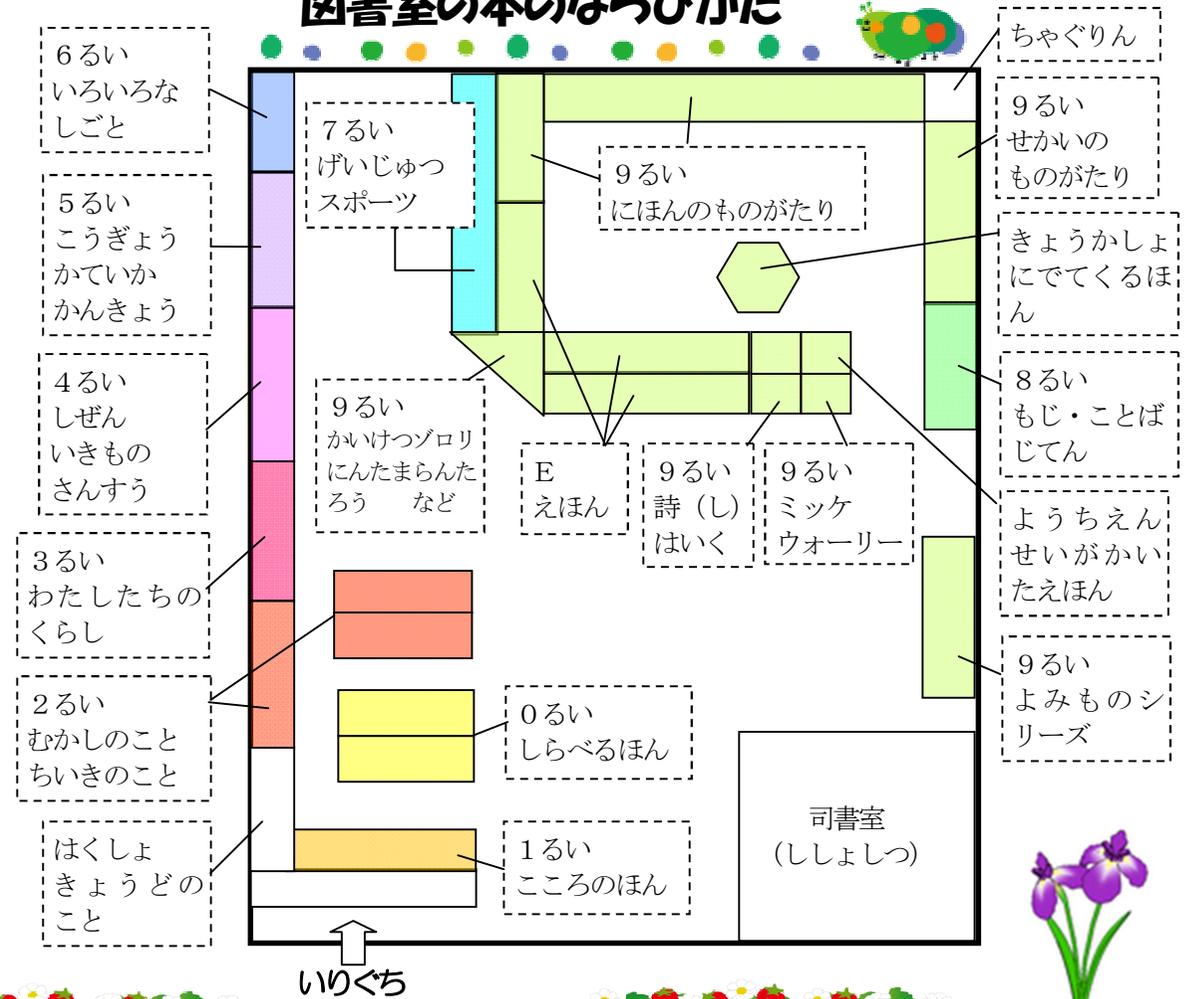
★ 4月号の「子ども読書の日」クイズの答え

「アンデルセンの童話」は、これらの本です。

- | | | |
|-------------|----------|-----------|
| ① みにくいあひるの子 | ② おやゆびひめ | ④ すずの兵隊さん |
| ⑥ マッチ売りの少女 | ⑦ 人魚姫 | ⑧ はだかの王様 |

かいどうしょう
 海道小にもありますので、ぜひ読んでみてください。

図書室の本のならびかた



いわむらかずおさんの作品を読んでみよう

ねんせい えんそく い ましこまち し かそく えほん
 3・4年生が遠足で行く「益子町」は、みなさんも知っているのねずみの家族をかけた絵本
 「14ひきのシリーズ」の作家、いわむらかずおさんが住んでいる町です。40年ほど前に、ましこまち そうきばやし なか す はし ましこ さとやま そうきばやし さくひん
 益子町の雑木林の中に住み始めたそうですが、益子の里山と雑木林が、この作品をうだ おお ちから さくねん ぶん すげいじゅつぶんかくんしょう じゅしょう
 生み出す大きな力になったそうです。そして昨年、フランス芸術文化勲章を受章しました。栃木県の自然が産んだ作品が、世界のいろいろな国で読まれているのですね。

※「いわむらかずお絵本の丘美術館」は、那珂川町にあります。



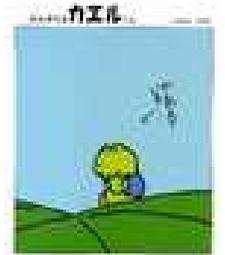
ふうとはなとうし

ちい 小さな野うさぎのきょうだい
 小さい野うさぎの兄妹「ふう」と「はな」が、野原で出会ったのは、牛のおばさん。ふたりは、そのおなかの中に赤ちゃんがいることを知ります……。『ふうとはなのえほん』シリーズ。



ひといぼっちのさいしゅうれっしゃ

やまおく やこうれっしゃ どうぶつたち の こ
 山奥の夜行列車に、動物達が乗り込んできた。そして口々に人間の身勝手は許せないという。自然の大切さを語るファンタジー絵本。



かんがえるカエルくん

しじみのかお
 シジミの顔はどこ？
 みみずのかお
 ミミズに顔はあるの？
 かんがえる
 と考えこむカエルくん
 ねずみ
 とネズミくんのはなし。